

国民保護共同訓練の実施について（福岡県）

以下のとおり、国民保護共同訓練が予定されていますのでお知らせします。

○ 訓練実施日（予定）及び実施方式

都道府県	訓練実施日（予定）	訓練方式
福岡県	2月6日（木）	図 上

令和元年度福岡県国民保護共同図上訓練の実施について

福岡県では、武力攻撃や大規模テロ等が発生した場合に、国、地方公共団体、関係機関などが協力して県民を守るため、県内の市町村の協力を得て国民保護の訓練を行っています。

今年度は、国及び福岡市と共催で、同市内での国際テロを想定した図上訓練を行います。

1 実施日時

令和2年2月6日（木）13：10～17：00

2 訓練実施場所

福岡県庁3階災害対策本部室

福岡市役所7階情報収集室

3 参加機関

内閣官房、消防庁、福岡県、福岡市、福岡県警察、福岡市消防局、陸上自衛隊第4師団、海上自衛隊佐世保地方総監部、航空自衛隊西部航空方面隊、自衛隊福岡地方協力本部、第七管区海上保安本部、福岡県医師会、日本赤十字社福岡県支部、福岡国際空港株式会社

4 訓練想定

福岡空港において爆破事案が発生し、多数の死傷者が発生。その後、国際テログループ「X」による犯行声明を確認し、博多港付近において不審物が発見されたため、要避難地域を指定し、住民を避難させることとなった。

5 主な訓練項目

(1) 事態認定前の初動対処訓練

①県及び市における国民保護対策準備室等の設置

②各種応援要請（陸上自衛隊災害派遣要請等）

(2) 緊急対処事態対策本部の設置運営訓練

①緊急対処事態対策本部（県及び市）の設置

②法定通知等の伝達

③緊急対処事態対策本部員会議の開催

6 取材に当たっての留意点

(1) 訓練中の訓練参加者への質問等は、ご遠慮ください。

(2) 撮影（静止画、動画）は、自由です。ただし、訓練会場内においては立入り区域を制限します。制限区域については、当日、担当者にご確認ください。また、三脚等の設置はご遠慮ください。